

注3

大学番号：私007

[平成28年度設置]

計画の区分：学部学科設置

注1

認可

日本医療大学 保健医療学部 診療放射線学科

注2

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人日本医療大学
平成28年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	学生支援グループ
職名・氏名	オカムラ セイイチロウ 岡村 誠一郎
電話番号	011-885-7711
（夜間）	011-885-7711
F A X	011-885-5757
e-mail	s_okamura@nihoniryo-c.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学新設の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成28年3月30日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

保健医療学部

<診療放射線学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	9
4. 既設大学等の状況	10
5. 教員組織の状況	11
6. 留意事項等に対する履行状況等	18
7. その他全般的事項	19

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人日本医療大学

(2) 大学名

日本医療大学

(3) 大学の位置

〒004-0839

北海道札幌市清田区真栄434番地1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ツシマ ノリアキ) 対馬 徳昭 (平成5年4月)		
学長	(デンノ リュウイチ) 傳野 隆一 (平成26年4月)		
学部長	(デンノ リュウイチ) 傳野 隆一 (平成26年4月)		
学科長等	(ニシヤマ アツシ) 西山 篤 (平成28年4月)		学科長 (診療放射線学科)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成26年度に報告済の内容 → (26)
平成28年度に報告する内容 → (28)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成25年度開設の4年制の学科の場合(平成28年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
保健医療学部 診療放射線学科 学士(診療放射線学)	4年	50人	-	200人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	-	-	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	50人	-	1.04倍	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
志願者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	76人	(-)		
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
受験者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	74人	(-)		
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
合格者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	59人	(-)		
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
B 入学者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	52人	(-)		
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
入学定員超過率 B/A	-		-		-		-		1.04倍			

- (注) ・ 数字は, 平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) 52人	[-] (-) -	
2年次	/		[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	
3年次			/		[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -
4年次	/				[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -
計			[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) 52人	[-] (-) -

- (注) ・ 数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

2 授業科目の概要

<保健医療学部 診療放射線学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎教育科目	生命科学	1前	1									兼1	
	心理学	1前	1									兼1	
	倫理学	1前		1								兼1	
	生命倫理	1後		1								兼1	
	宗教と思想	1前		1								兼1	
	人間関係論	1前		1								兼1	
	文化人類学	1後		1								兼1	
	社会学	1前		1								兼1	
	法学	1後		1								兼1	
	教育学	1後		1								兼1	
	北海道史	1前		1								兼1	
	ボランティア活動	1後		1								兼1	
	物理学	1前	2									兼1	
	化学	1後		1		1							
	生物学	1前		1								兼1	
	生活と運動	1前		1								兼1	
	健康とスポーツ	2前		1								兼1	
	数学Ⅰ(指数・対数・三角関数)	1前	2									兼1	
	数学Ⅱ(微分・積分・微分方程式)	1後		1								兼1	
	数学Ⅲ(統計学)	1後		1								兼1	
	情報科学	1前	1						1				
	情報科学演習	1後	1						1				
	日本語表現	1前		1								兼1	
英語Ⅰ	1前	1									兼1		
英語Ⅱ	1後	1									兼1		
英語Ⅲ	2前		1								兼1		
中国語	2前		1								兼1		
専門基礎科目	医学概論	1前	1									兼1	
	系統解剖学	2前	2									兼1	
	臨床解剖学	2後	2									兼1	
	臨床解剖学演習	3前		1		1							
	生理学	2後		1								兼1	
	病態生理学	3前	1									兼1	
	病理学	2後	1									兼1	
	生化学	2前	1									兼1	
	薬理学	2前		1								兼1	
	臨床薬理学	2後	1									兼1	
	衛生学	1後	1									兼1	
	公衆衛生学	1後	1									兼1	
	臨床医学概論	2後	2									兼1	
	臨床医学演習	3前		1								兼1	
	放射線科学概論	1前	1										共同
	診療放射線学概論	1後	1			1		1					共同
	放射線生物学	2前	2									兼1	
	放射線生物学演習	2後		1								兼1	
	放射線物理学	1後	2				1						
	放射線物理学演習	2前		1			1						
放射線物理学実験	2前	1				2		1			兼1	共同	
放射化学	2前	2				1							
放射化学演習	2後		1			1							
電気・電子工学	2前		2			1							
医用工学	2後	2				1							
医用工学実験	2前		1			2	1	1				共同	
放射線計測学	3前	2				1							

- ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
63科目	41科目	0科目	104科目	63科目	41科目	0科目	104科目	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考				
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	(借用地) 運動場 面積：13,710㎡ 期間：20年 駐車場 面積：3,058㎡ 期間：1年自動 更新				
	校舎敷地	29,831㎡	0㎡	0㎡	29,831㎡					
	運動場用地	13,710㎡	0㎡	0㎡	13,710㎡					
	小 計	43,541㎡	0㎡	0㎡	43,541㎡					
	そ の 他	3,058㎡	0㎡	0㎡	3,058㎡					
	合 計	46,599㎡	0㎡	0㎡	46,599㎡					
(2) 校 舎	専 用	16,060.03㎡	0.00㎡	0.00㎡	16,060.03㎡					
		(5,623.13㎡)	(8,630.68㎡)	(1,806.22㎡)	(16,060.03㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	4室	演 習 室	7室	実験実習室	7室	情報処理学習施設	1室	語学学習施設	(28) 情報処理室は看護学科と共用 情報処理室と共用 (補助職員0人)
							(補助職員0人)		(補助職員0人)	
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数						
	保健医療学部 診療放射線学科			10 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機 械 ・ 器 具	標 本	(28) 電子ジャーナルについては、すべてオープンジャーナル		
		〔うち外国書〕冊	〔うち外国書〕種	電子ジャーナル						
	保健医療学部 診療放射線学科	2,577[129] (1,815[49]) (1,767[49])	63[25] 13[5] 18[5]	8[8] (5[5]) (4[4])	33 (26) (33)	834 (834)	25 (25)			
	計	2,577[129] (1,815[49]) (1,767[49])	63[25] 13[5] 18[5]	8[8] (5[5]) (4[4])	33 (26) (33)	834 (834)	25 (25)			
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			(28) 図書館は看護学科と共用		
	328.34㎡		80席		29,160冊					
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					(28) 体育館は看護学科と共用		
	660.00㎡		該 当 な し							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度			
		教員1人当り研究費等	300千円	300千円	図書購入費	9,818千円	3,000千円			
	共同研究費等	3,000千円	3,000千円	設備購入費	70,662千円	2,000千円	2,000千円			
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
		1,400千円	1,400千円	1,400千円	1,400千円	千円	千円			
学生納付金以外の維持方法の概要		寄付金、補助金等								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成28年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(28)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	日本医療大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
保健医療学部 看護学科	4	80	-	320	学士 (看護学)	1.07	平成26年度	北海道札幌市清田区真栄434番地1	
リハビリテーション学科 理学療法学専攻	4	40	-	160	学士 (リハビリテーション学)	1.01	平成27年度	北海道恵庭市恵み野西6丁目17番3号	
リハビリテーション学科 作業療法学専攻	4	40	-	160	学士 (リハビリテーション学)	0.51	平成27年度	北海道恵庭市恵み野西6丁目17番3号	
診療放射線学科	4	50	-	200	学士 (診療放射線学)	1.04	平成28年度	北海道札幌市清田区真栄434番地1	
大学の名称	〇〇短期大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	該当なし

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<保健医療学部 診療放射線学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	スミヨシ カン 住吉 孝	平成28年4月	化学 放射線物理学 放射線物理学演習 放射化学 放射線計測学 総合演習Ⅰ(専門基礎領域) 臨床実習Ⅰ 卒業研究						変更なし
専	教授	ワカハシ ヨシノブ 渡邊 良晴	平成30年4月	放射線治療技術学 概論 放射線治療技術学 放射線治療計測学 放射線治療技術学 演習 診療画像技術学実験Ⅱ(GT・超音波・眼底) 総合演習Ⅰ(専門基礎領域) 放射線技術学特別講義※ 臨床実習Ⅰ 臨床実習Ⅱ 卒業研究						変更なし
専	教授	ニシヤマ アツシ 西山 篤	平成28年4月	放射線科学概論 診療放射線学概論 電気・電子工学 医用工学 診療画像機器学 診療画像機器学演習 医用工学実験 診療画像機器学実験 総合演習Ⅰ(専門基礎領域) 臨床実習Ⅰ 臨床実習Ⅱ 卒業研究						変更なし
専	教授	カハラガキ ヤスヒロ 河原田 泰尋	平成29年4月	放射線計測学演習 放射線安全管理学 医療機器安全管理学 放射線カウンセリング学 医用工学実験 臨床実習Ⅰ 臨床実習Ⅱ 卒業研究						変更なし
専	教授	ヒゲチ ケンタ 樋口 健太	平成28年4月	医療コミュニケーション学 放射化学演習 臨床解剖学演習 画像診断学Ⅱ(胸部・心大血管・消化器他) 画像診断学Ⅲ(演習) 放射線物理学実験 診療画像技術学実験Ⅰ(X線検査) 総合演習Ⅱ(臨床領域) 臨床実習Ⅰ 臨床実習Ⅱ 卒業研究						変更なし
専	教授	ウラベ ノリキ 俵 紀行	平成28年4月	放射線科学概論 診療画像技術学Ⅱ(造影検査) MRI検査学 画像解剖学Ⅱ(MRI・超音波・造影画像) 医療安全管理学 放射線物理学実験 診療画像技術学実験Ⅰ(X線検査) 診療画像機器学実験 臨床実習Ⅰ 臨床実習Ⅱ 卒業研究						変更なし

専	講師	キム トオル 木村 徹	平成29年4月	医療画像処理学 医療画像工学 医療画像情報学 医療画像情報学演習 医用工学実験 診療画像技術学実験Ⅱ (CT・超音波・眼底) 総合演習Ⅰ (専門基礎領域) 臨床実習Ⅰ 臨床実習Ⅱ 卒業研究						変更なし
専	講師	スギモト シノブ 杉本 芳則	平成28年4月	情報科学 情報科学演習 診療画像技術学概論 診療画像技術学Ⅰ (一般撮影) 超音波検査学 画像解剖学Ⅰ (X線画像) 放射線物理学実験 診療画像技術学実験Ⅰ (X線検査) 総合演習Ⅱ (臨床領域) 臨床実習Ⅰ 臨床実習Ⅱ 卒業研究						変更なし
専	講師	フジノ ケンスケ 藤原 健祐	平成29年4月	医療経済学 X線CT検査学 画像解剖学Ⅲ (演習) 画像診断学Ⅰ (頭部・頸部・脊髄) 医療情報管理学 医用工学実験 診療画像技術学実験Ⅱ (CT・超音波・眼底) 総合演習Ⅱ (臨床領域) 臨床実習Ⅰ 臨床実習Ⅱ 卒業研究						変更なし
専	講師	コヤマ カズヤ 小山 和也	平成28年4月	診療放射線学概論 核医学検査技術学概論 核医学検査技術学 核医学検査技術学演習 診療画像技術学実験Ⅱ (CT・超音波・眼底) 診療画像機器学実験 総合演習Ⅱ (臨床領域) 臨床実習Ⅰ 臨床実習Ⅱ 卒業研究						変更なし
兼任	教授	モリマ マコ 門間 正子	平成29年4月	基礎看護学						変更なし
兼任	教授	ムラマツ ツカサ 村松 幸	平成28年4月	衛生学 公衆衛生学						変更なし
兼任	教授	ハヤシ ミエコ 林 美枝子	平成28年4月	人間関係論 文化人類学 社会学						変更なし
兼任	准教授	モリグチ マイ 森口 真衣	平成28年4月	倫理学 生命倫理 宗教と思想						変更なし
兼任	准教授	マツモト マユミ 松本 真由美	平成28年4月	心理学 臨床心理学						変更なし
兼任	准教授	ヤマダ アツシ 山田 敦士	平成28年4月	中国語 日本語表現						変更なし
兼任	講師	コウダ トシキ 幸田 敏明	平成28年4月	生命科学 関係法規						変更なし

兼任	講師	ハマジマ 浜島	イズミ 泉	平成31年4月	応急処置法（演習）							変更なし
兼任	講師	カイ 坂井	カズキ 千之	平成28年4月	法学							変更なし
兼任	講師	スズキ 鈴木	トシマサ 敏正	平成28年4月	教育学							変更なし
兼任	講師	クリモト 栗本	ミズエ 瑞恵	平成28年4月	北海道史							変更なし
兼任	講師	ヤマシタ 山下	コウキ 浩紀	平成28年4月	ボランティア活動 チーム医療論							変更なし
兼任	講師	クハラ 桑原	オサム 修	平成28年4月	物理学 放射線物理学実験							変更なし
兼任	講師	ハシモト 橋本	シゲ 茂	平成28年4月	医学概論 臨床医学演習							変更なし
兼任	講師	カイ 鶴飼	ワタル 渉	平成28年4月	生物学							変更なし
兼任	講師	ホンダ 本多	リサ 理紗	平成28年4月	生活と運動 健康とスポーツ							変更なし
兼任	講師	イトウ 伊東	アキ 孝明	平成28年4月	数学Ⅰ（指数・対数・三角関数） 数学Ⅱ（微分・積分・微分方程式） 数学Ⅲ（統計学）							変更なし
兼任	講師	セハ 瀬名波	イクコ 郁子	平成28年4月	英語Ⅰ							変更なし
兼任	講師	コバヤシ 小林	サチ マシ	平成29年4月	英語Ⅲ							変更なし
兼任	講師	セフ フ	ブルックリン	平成28年4月	英語Ⅱ							変更なし
兼任	講師	イノウエ 井上	カオル 馨	平成29年4月	系統解剖学 臨床解剖学							変更なし
兼任	講師	マツヤマ 松山	キヨシ 清治	平成29年4月	生理学							変更なし
兼任	講師	タケダ 竹田	サトエ 里江	平成30年4月	病態生理学							変更なし
兼任	講師	イヅツ 石津	アキヒロ 明洋	平成29年4月	病理学							変更なし
兼任	講師	ハタヤマ 晶山	シゲツグ 鎮次	平成29年4月	生化学 臨床医学概論							変更なし

兼任	講師	ヨシカミ ミツロ 吉岡 充弘	平成29年4月	薬理学 臨床薬理学						変更なし
兼任	講師	クハラ ミキノ 桑原 幹典	平成29年4月	放射線生物学 放射線生物学演習						変更なし
兼任	講師	カツラ ヒデノリ 勝浦 秀則	平成29年4月	医療職としての責任と役割 核医学検査機器学 診療画像技術学実験 I (X線検査) 診療画像技術学実験 II (CT・超音波・眼底)						変更なし
兼任	講師	フジタ サトシ 藤田 智	平成29年4月	診療画像技術学実験 I (X線検査) 診療画像技術学実験 II (CT・超音波・眼底)						変更なし
兼任	講師	ヨコヤマ ヒロフミ 横山 博一	平成29年4月	診療画像技術学実験 I (X線検査) 診療画像技術学実験 II (CT・超音波・眼底)						変更なし
兼任	講師	サカモト オサム 坂本 修	平成30年4月	放射線治療機器学 診療画像機器学実験						変更なし
兼任	講師	ミヤジマ ソウジ 宮下 宗治	平成31年4月	放射線技術学特別講義※						変更なし
兼任	講師	コベラ シュウイチ 小寺 秀一	平成31年4月	放射線技術学特別講義※						変更なし
兼任	講師	タケノコ ヒロミツ 武田 浩光	平成31年4月	放射線技術学特別講義※						変更なし
兼任	講師	ホノノ ヒロシ 星野 広史	平成31年4月	放射線技術学特別講義※						変更なし

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には**当該学部等の就任時における満年齢**を、「**変更状況**」には**平成28年5月1日現在の満年齢**を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
6人	0人	4人	0人	10人	4人	0人	2人	0人	6人	6人	0人	4人	0人	10人
(4人)	(0人)	(2人)	(0人)	(6人)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（B））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	1 名	4 名

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
		なし								
合計 (A)				後任補充状況の集計 (B)						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		なし								
合計 (C)				後任補充状況の集計 (D)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した**全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)				後任補充状況の集計 (B) + (D)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (28年4月)	<p>・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。なお、准教授及び助教が配置されていない計画となっているが、教員の科目負担等を考慮し、その職位の配置バランスについても留意すること。</p>	留意事項	<p>(28)定年年齢（65歳）を超えて採用した専任教員及び採用後4年以内に定年年齢を迎える専任教員については、採用後4年間は雇用継続し、それ以降は退職又は特任教授等の適用により、適切な運用を図っていく。教員任用にあたっては、職位・年齢等のバランス及び教育研究分野等を考慮し、教員任用規程に基づいて計画的に進める。</p>

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<保健医療学部 診療放射線学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	該当なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ FD委員会 看護学科、リハビリテーション学科、診療放射線学科の3学科で実施予定 <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成28年4月開学のため、平成27年度は開催なし <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後のFD委員会で検討 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後のFD委員会で検討 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後のFD委員会で検討 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後のFD委員会で検討 <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後のFD委員会で検討 <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学期毎に実施 前期7～8月 後期1～2月 <p>b 教員や学生への公開状況, 方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学内掲示板で教員及び学生に公開を行っている。 前期分：9月 後期分：翌年度の4月
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
 - ・平成28年4月開学のため、今後の自己点検評価委員会等で検討。
- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表（予定）時期
 - ・平成28年4月開学のため、今後の自己点検評価委員会等で検討。
 - b 公表方法
 - ・平成28年4月開学のため、今後の自己点検評価委員会等で検討。
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・平成28年4月開学のため、今後の自己点検評価委員会等で検討。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書
 - a ホームページに公表の有無 (有 無)
 - b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (28年 7月)